



ナノテラとは何か

ナノテラについて

自然からの贈り物！ 2価鉄・3価鉄・遊離チタンの作り出す錯体は、新しい可能性を秘めています。



フルボ酸



ナノテラ

フルボ酸とは、土壌の腐植層に含まれる鉄腐植複合ミネラルの一種であり、土壌中のミネラルの溶出を促進し吸収するなど、多面的な機能を持ったナノテラの資材です。

鉄腐植ミネラルナノテラは、フルボ酸に自然由来の鉄腐植ミネラルを加え、2価・3価の鉄が作り出す錯体が3次元的結合をした非結晶体（フェリハイドライト系）の作り出す複合たんぱく質でフミン酸やフルボ酸に有機物が複雑に配位した組織体です。

ナノテラの効能

- 1) 土壌ミネラルのイオン化により、植物へのミネラル吸収力を向上して作物の品質と収量を向上させる
- 2) 植物の電氣的エネルギー交換能を高め、必須養分の吸収を促進する
- 3) 微生物の活性化を促し、通気性を高め、生きた土壌を作る
- 4) 土壌病原菌を抑制し、連作障害、塩基障害を解消する
- 5) 残留農薬の低減、過剰硝酸体窒素の除去は味覚の向上をします



ナノテラの農業における効果性は、作物においてはミネラルの吸収効率を高め育成を早める事、土壌障害や生育障害を改善することです。



ナノテラ農法が目指す姿

ナノテラ(ナノカルシウム鉄腐植ミネラル肥料)

ナノテラ散布比較

「大豆生育テスト 1」作業報告書

2017/06/15
(株) MIT

肥料100%+ナノテラ有り



肥料3分の1+ナノテラ有り



ナノテラなし



「白菜生育テスト」作業報告書

2017/09/14
(株) MIT



ナノテラを散布



ナノテラの散布なし

「ほうれん草生育テスト」作業報告書

2008/02/03
(株) MIT



ナノテラ散布



ナノテラなし

ナノテラ(ナノカルシウム鉄腐植ミネラル肥料)

淡路島の玉葱農家にて、肥料にナノテラを使用したものと、通常通りのものの成長促進度合いを測定した結果、**約2週間**で写真の通り、大きさに明らかな違いが見られた。またナノテラを使った玉葱は通常のもの比べ、重量が2倍以上する事が実験の結果明らかとなった。その後玉葱の収穫は、短期間で1期作から2期作が可能になり、農家から「短期間で大きく育つ」との報告を頂いている。これらことから、ナノテラが成長促進の上で、作物の増収に対しても有効である事が分かった。

ナノテラを使用するとたった2週間で、これだけの
差が...



ナノテラを使用したものは通常のもの
と比べ2週間で約**2倍**以上もの重量
となりました。

通常の玉ねぎは244g

ナノテラ2週間使用 **494g**

2週間で約**2倍**以上に！



ナノテラを散布したねぎは通常
の畝と比べて、明らかに
生育のちがいがみられ収穫
も2倍になった。

作柄にも明らかな違いがみ
られる。



ナノテラ使用前

ナノテラ使用后

ナノテラ散布実験

ナノテラ(ナノカルシウム鉄腐植ミネラル肥料)

ナノテラ散布実験

賀茂ナス (国産)



白菜 (国産)



ゴーヤ



野菜の成長が尋常じゃないスピードに！

ナノテラ(ナノカルシウム鉄腐植ミネラル肥料)

ナノテラ散布実験

「うるち黒米生育テスト」作業報告書

2017/04/28
(株)MIT

滋賀県 高橋氏生育テスト



右がナノテラを使用(4月28日)



左がナノテラを使用(5月19日)

フルボ酸散布実験

2015年 8月25日
山武市蓮沼フルボ酸使用実績



ナノテラ(ナノカルシウム鉄腐植ミネラル肥料)

ナノテラ散布実験

レタス育成比較(京都府丹波笹山)



- ・弊社製の施肥は2015年9月15日に1回根周りを行う左側(10日間の比較)
- ・右側は従来の作付けにて出荷しているレタス。

2015年9月26日検証実施

沖縄県サトウキビ育成比較

(沖縄浄水場ペレットナノ化カルシウム育成剤を、2015年4月、5月、6月～月1回600cc 潑ぐ)



「Nano Terraプロジェクト」が目指す姿



SDGsの実現

貧困をなくし飢餓をゼロにする。
陸の豊かさを守り、自立と共生を



ビジネスイメージ

「Nano Terra」は地球のミルク